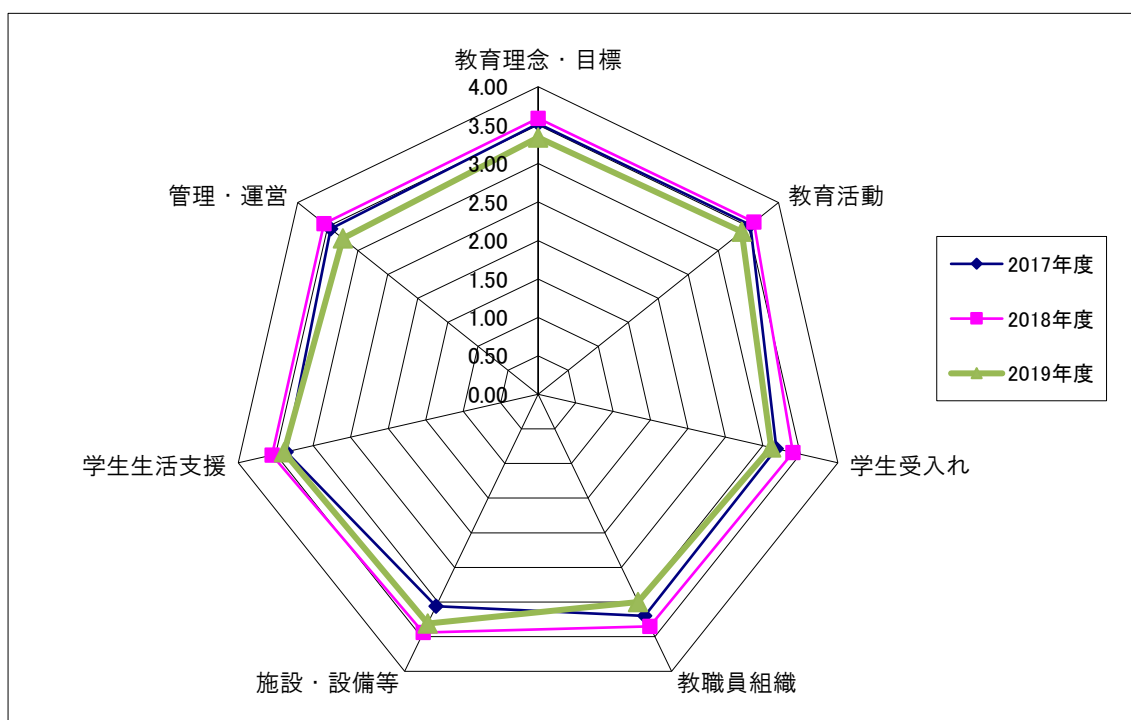


2019年度 医療ビジネス観光福祉専門学校 自己点検・自己評価

| | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 |
|----------|--------|--------|--------|
| 教育理念・目標 | 3.52 | 3.59 | 3.34 |
| 教育活動 | 3.53 | 3.59 | 3.39 |
| 学生受入れ | 3.18 | 3.40 | 3.11 |
| 教職員組織 | 3.20 | 3.35 | 3.00 |
| 施設・設備等 | 3.06 | 3.44 | 3.31 |
| 学生生活支援 | 3.36 | 3.55 | 3.39 |
| 管理・運営 | 3.45 | 3.56 | 3.25 |
| 平均(4点満点) | 3.33 | 3.50 | 3.26 |



総合評価

全体では2019年度も全体の平均点は3点を超え、7つの大項目単位でもすべて平均点は3点を超える結果となったが、前年度に比べ全体的に点数が下がっている。

また、中項目単位で平均点が3点に満たなかった項目が3つあり、これらの点についての早急な対応が課題と認識し、全学挙げて検証し改善を推進する必要がある。

具体的課題としては、「定員充足率」では各学科の定員不足が課題であり、日本人と留学生ともに質の良い学生の確保に向けて定期的に広報会議を開き、教職員全体で情報を共有し積極的な広報活動の展開に努めていく。現在の世情から、今年度の広報活動は例年通りに進まないことをふまえ、更なる工夫が不可欠である。「資質向上のためのシステム構築」では定期的に行われる研修会を活用し、個人及び全体のスキルアップにつなげていく。「図書室の整備」では図書室はあるものの機能していないのが現状であり、学生の知識の収集の場として活用できるよう直ちに整備していく。

以上の項目以外の課題にも目を向け、教職員全員でつぶさに検証し改善点を見つけ出し実行することで自己評価の向上に結び付けていく。